



Gグループ くさり樋

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

■安全に関する記号と説明

**警告**

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

**注意**

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

■情報に関する記号と説明

施工上のお願い

- ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- ・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

■ネジ等の締結部品の記号

ネジやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2a等)

締結部品の種類は「**梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□施工の前に

▲注意

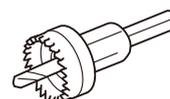
- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- シーリング材は現場で手配してください。指定のシーリング材は下記になります。
 - ・信越化学工業(株)「シーラント72」
 - ・モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)「トスシール380」
 - ・ダウ・東レ(株)「SE960」

施工上のお願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

施工上のお願い

- Gグループフリータイプの施工は「Gグループフリータイプ取付説明書(E258)」を、天井材の施工は「Gグループ天井材 フリータイプ 取付説明書(EXM-103)」または「Gグループ ボード天井材 取付説明書(EXM-104)」を参照してください。
- 本商品の製造上、チェーンの一部に塗装が施されていない部分がありますが性能上問題はありません。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 樋の加工にはφ52のホールソーが必要です。
- 天井材の加工にはφ59のホールソーが必要です。



施工上のご注意

▲ 注意



- ネジは当社指定品を指定本数使用し、下記締付トルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。強度低下などの原因になります。

〈推奨トルク〉

※φ4ネジ、ナット:2.5N・m±0.5N・m
(25±5kgf・cm)

※φ5ネジ:3.0N・m±0.5N・m
(30±5kgf・cm)



- 組付け後、必ず鋭利な切断面やバリが露出していない事を確認し、修正してください。

ケガをするおそれがあります。



- 製品の改造は絶対にしないでください。不具合・強度低下などの原因になります。

- 施工終了後は、ネジにゆるみがないか確認してください。強度低下などの原因になります。

施工上のお願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全带、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

チェックリスト

※下記項目は重要事項ですので必ず点検してください。

●ネジ締め

No.	ページ	チェック内容	
1	5	丸カンボルトは指定の方法で固定し、ゆるみがないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
2	6	排水部品は同梱されているネジで取付け、ゆるみがないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>

●チェーン

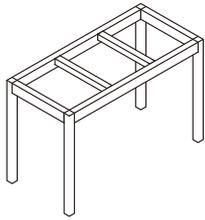
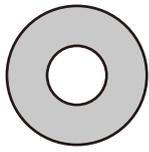
No.	ページ	チェック内容	
1	6	チェーンが3本吊るされていることを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
2	6	チェーンの長さを調整し、地面に垂れていないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
3	6	チェーンが互いに絡まっていないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
4	7	下部接続部品のナットにゆるみがないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>

施工前の重要確認事項

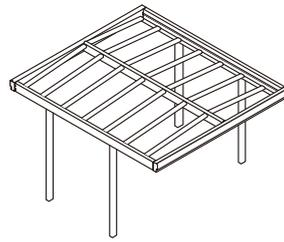
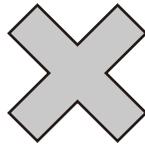
施工条件

施工上のお願い

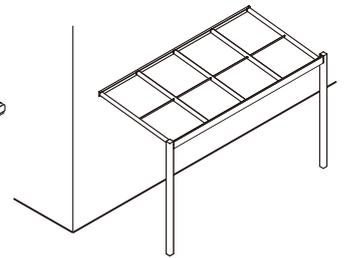
●本商品はGルーフのフリータイプに取付け可能です。カールーフタイプ、テラスタイプ及び延長横樋には取付けできません。



フリータイプ



カールーフタイプ

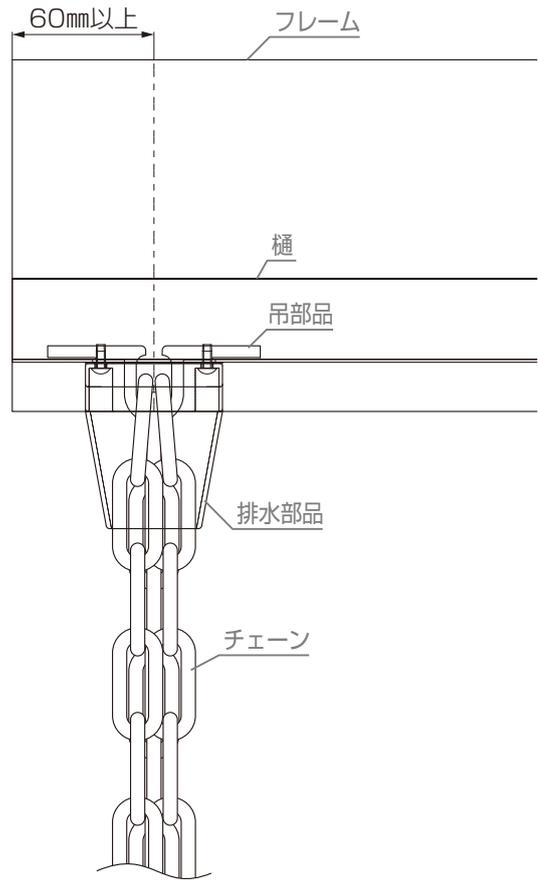
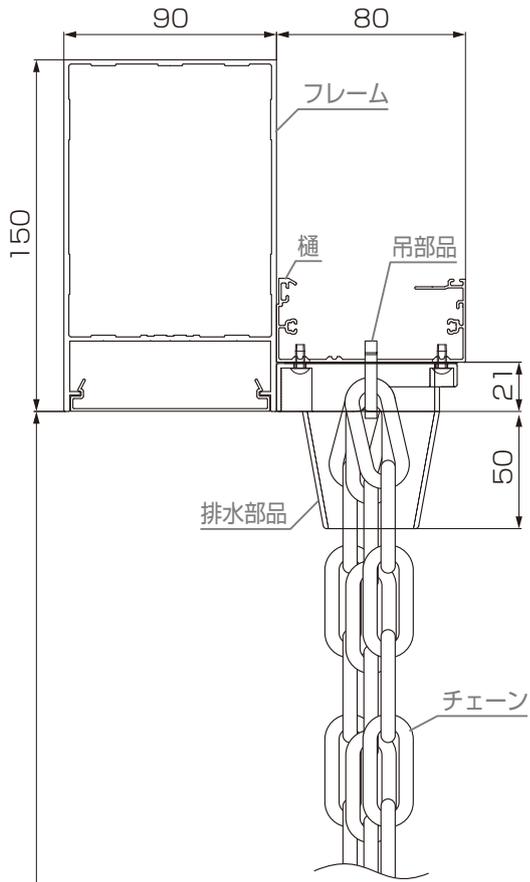


テラスタイプ

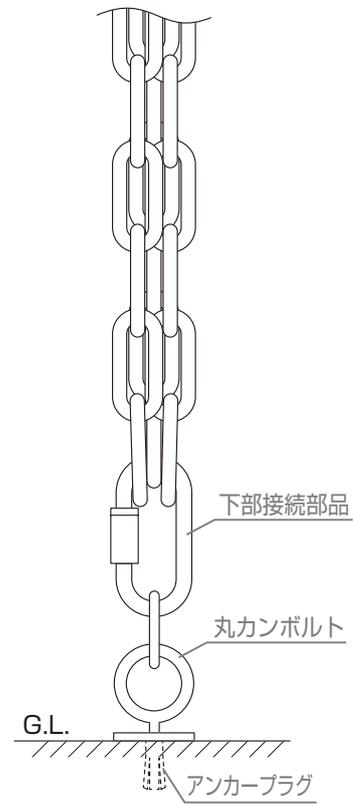
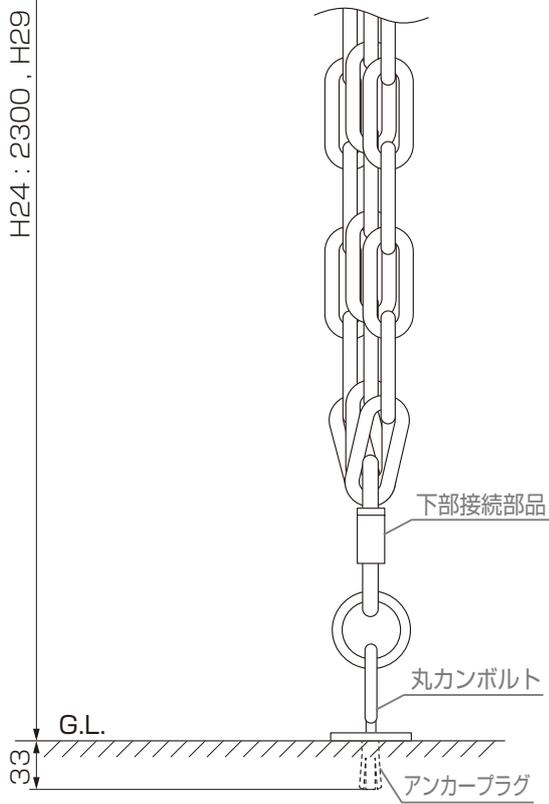
梱包明細表

【1】くさり樋セット		
名称	略 図	員 数
チェーン (3m)		3
吊部品		1
排水部品		1
排水部品パッキン		1
下部接続部品		1
丸カンボルト (アンカープラグ付)		1
【1a】φ4×10トラスタッピン3種		4

基本寸法



H24 : 2300 , H29 : 2755



1 施工前準備

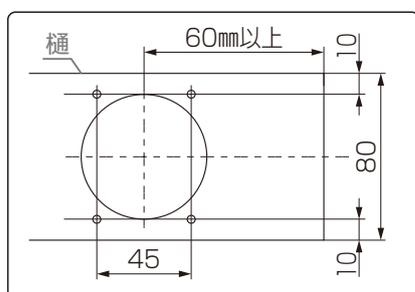
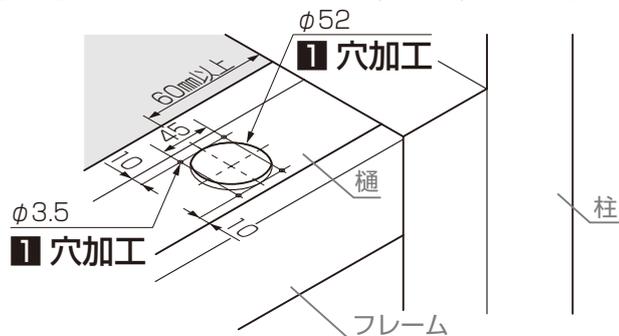
1-1 取付位置の確認

1-1-1 樋の穴加工

施工上のお願い

- 樋端部から60mm以上離れた位置にφ52の穴加工してください。

1: 取付位置を確認しGルーフの樋にφ52とφ3.5の穴加工

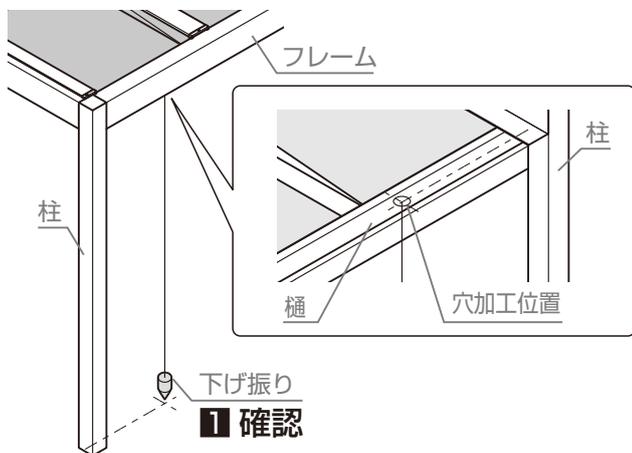


1-1-2 地面の穴加工

施工上のお願い

- 丸カンボルトのアンカープラグは必ずコンクリートに設置してください。穴加工位置の直下がコンクリートでない場合は土間打ちしてください。

1: 下げ振りを使って樋(穴加工位置)の直下を確認

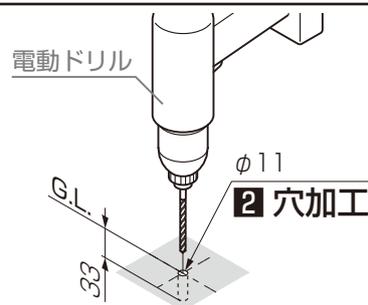


1-1-2 地面の穴加工 (つづき)

2: 地面にφ11深さ33mmの下穴加工

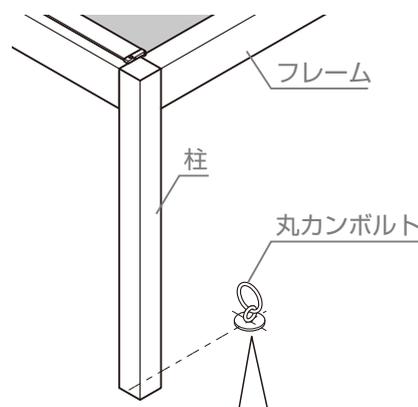
施工上のお願い

- 地面の穴加工後にスポイトなどを使用して穴の中を掃除してください。

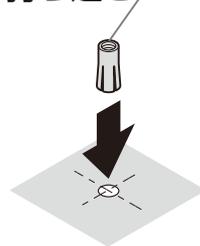


1-2 丸カンボルトの埋込み

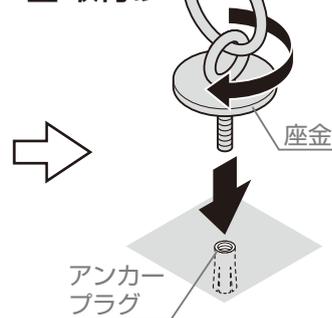
- 1: 地面の穴加工にアンカープラグを打ち込む
- 2: 丸カンボルトをアンカープラグに取付け



アンカープラグ
1 打ち込む



丸カンボルト
2 取付け



施工上のお願い

- 丸カンボルトは座金を挟み、しっかりとアンカープラグに固定してください。
- 丸カンボルトの座金と地面の段差を埋めるように座金の周りをシーリング処理してください。



2 くさり樋の取付け

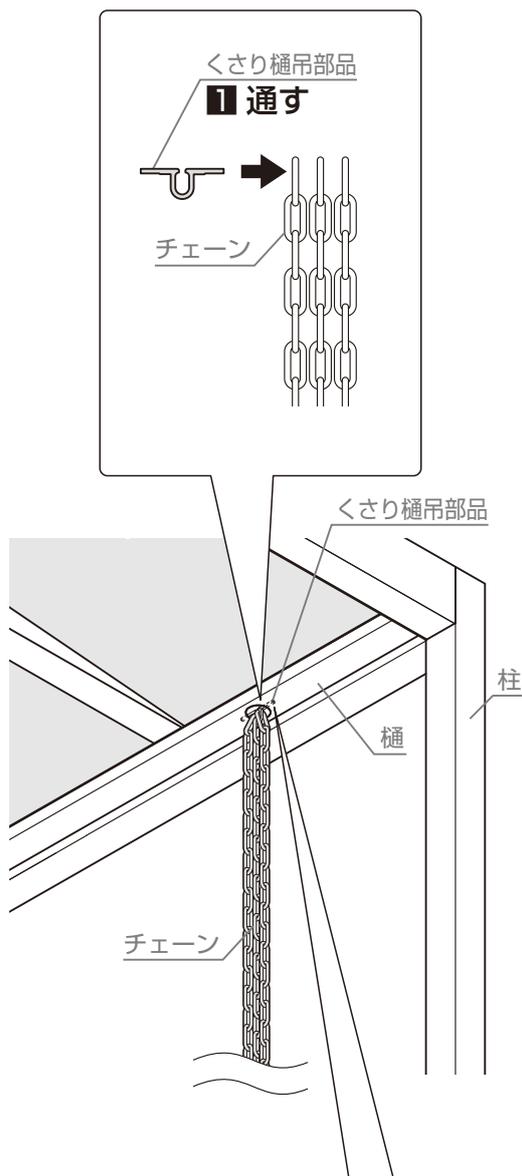
2-1 ストレート仕様

2-1-1 吊部品の取付け

施工上のお願い

- チェーンは必ず3本とも吊り下げてください。本数が足りていない場合、製品の破損や著しい水撥ねの原因になります。

- 1: くさり樋吊部品をチェーンの最上部に通す
- 2: くさり樋吊部品を樋の穴から通し、チェーンを吊り下げる

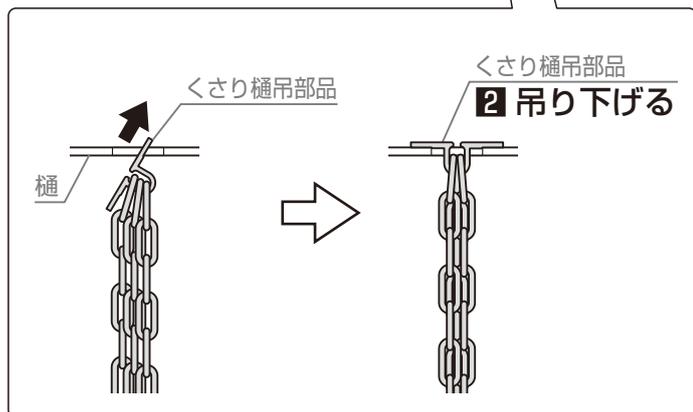
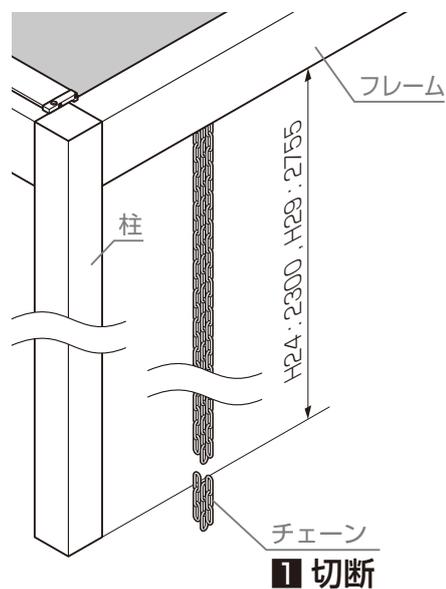
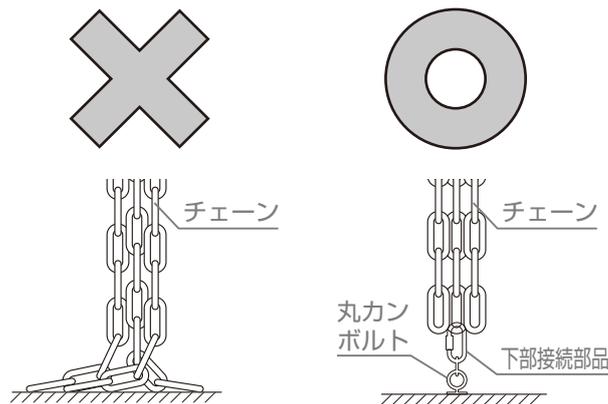


2-1-2 チェーンの長さ調整

- 1: チェーンを現場の長さに合わせて切断

⚠ 注意

- 下部接続部品でチェーンと丸カンボルトを仮接続し、たわみが生じない位置で全てのチェーンを切断してください。たわんだ状態でチェーンを固定すると、バタつきや身体への巻き付きなどケガの原因となるおそれがあります。



2 くさり樋の取付け

2-1 ストレート仕様

2-1-3 パッキンの取付け

1: 排水部品に排水部品パッキンを取付け

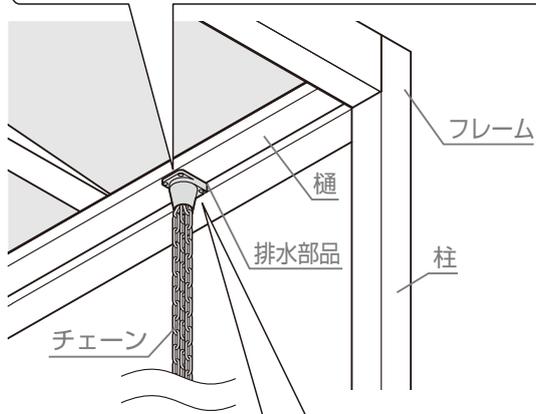
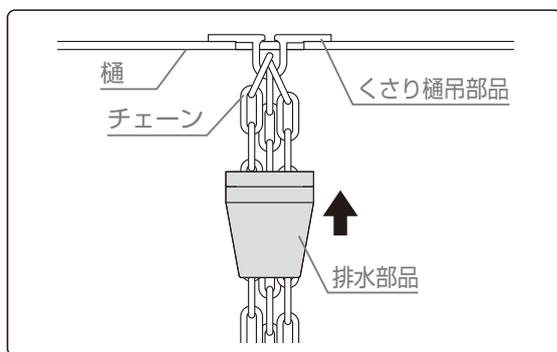
排水部品パッキン

1 取付け



2-1-4 くさり樋の取付け

1: 排水部品をチェーンを通して樋に【1a】で固定



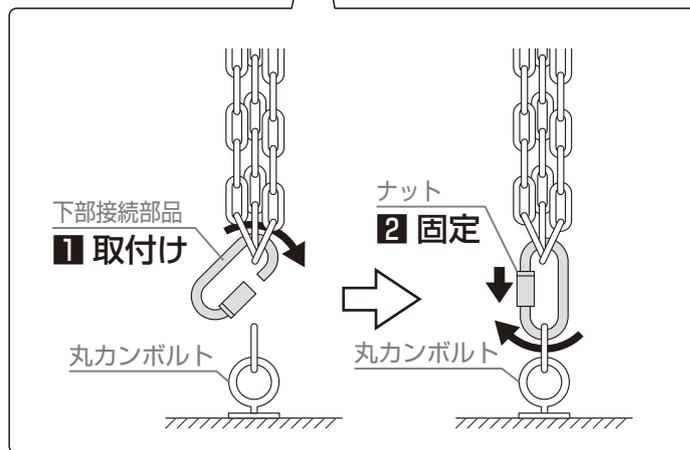
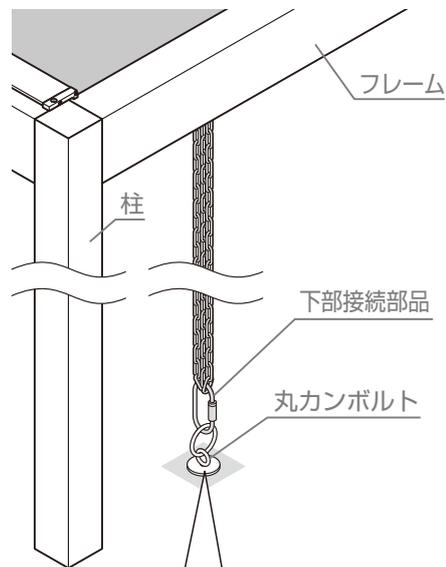
施工上のお願い

●排水部品の向きに注意して取付けてください。

2-1-5 下部接続部品の取付け

1: 下部接続部品をくさり樋の最下部に取付け

2: 丸カンボルトを通し下部接続部品のナットで固定



施工上のお願い

●下部接続部品のナットにゆるみが無いように、しっかりと締めてください。

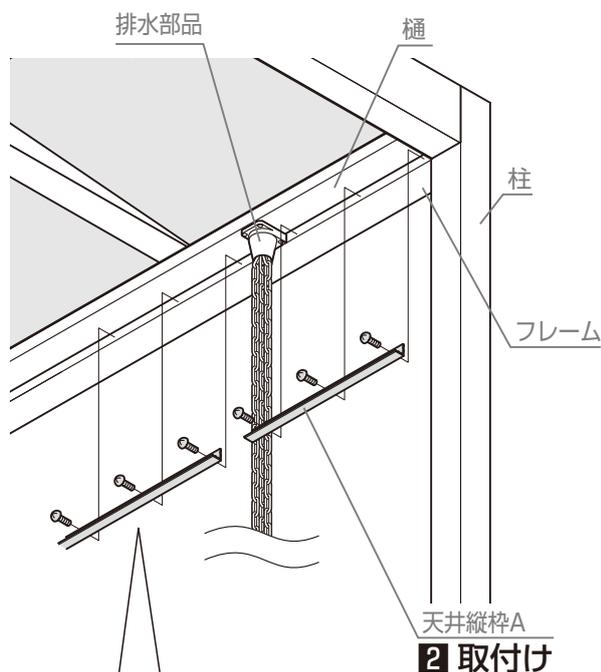
2 くさり樋の取付け

2-2 天井材を取付ける場合

※天井材の施工は「Gルーフ天井材 フリータイプ 取付説明書 (EXM-103)」を参照してください。

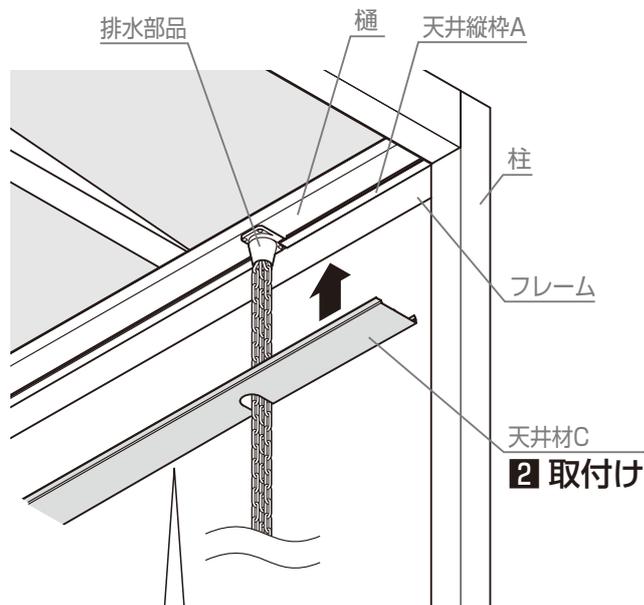
2-2-1 | 天井縦枠Aの加工と取付け

- 1: 天井縦枠Aを排水部品の位置に合わせて切断
- 2: 天井縦枠Aをフレームに取付け

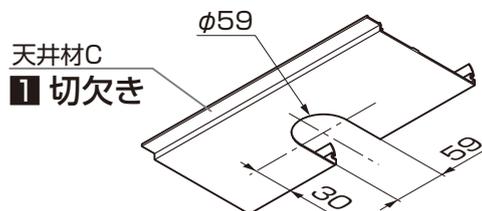


2-2-2 | 天井材Cの加工と取付け

- 1: 天井材Cのくさり樋がつく位置を確定し、切欠き加工
- 2: 天井材を取付け

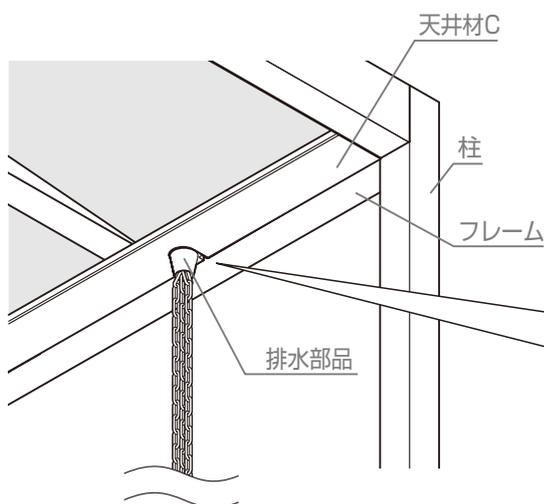


- 天井材はくさり樋がつく位置で約59mmで切欠き加工してください。



2-2-3 | 排水部品のシーリング

- 1: 天井材Cと排水部品のすき間にシーリングを塗布

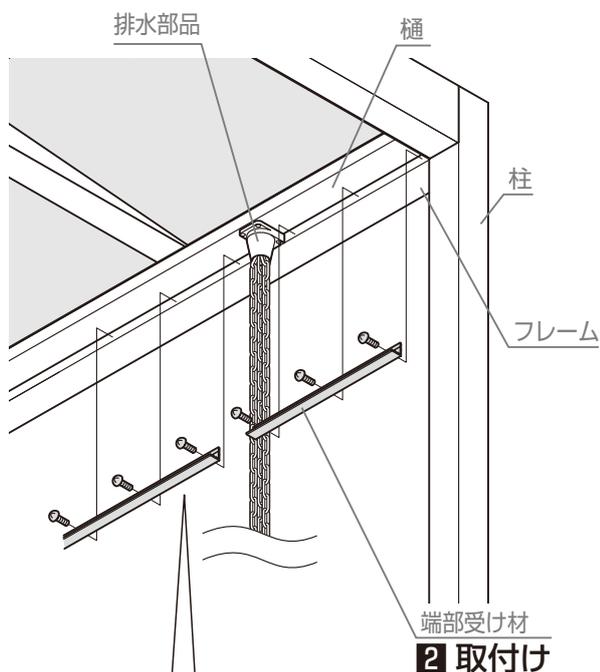


2 くさり樋の取付け

2-3 ボード天井材を取付ける場合 ※ボード天井材の施工は「Gルーフ ボード天井材 取付説明書(EXM-104)」を参照してください。

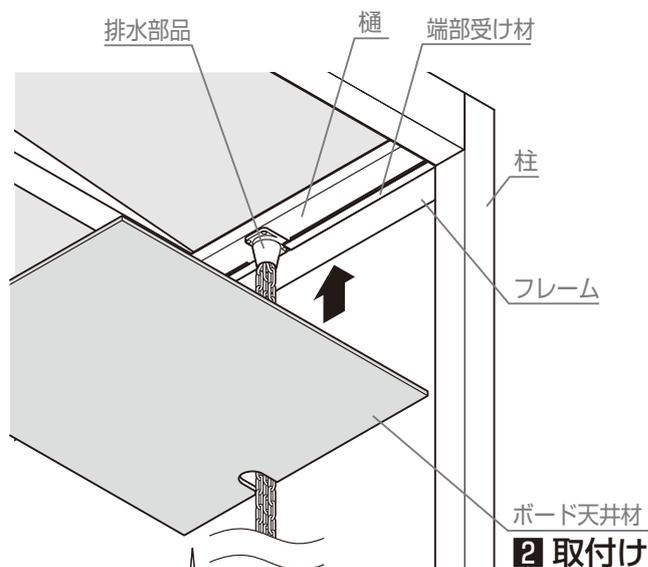
2-3-1 端部受け材の加工と取付け

- 1: 端部受け材を排水部品の位置に合わせて切断
- 2: 端部受け材をフレームに取付け

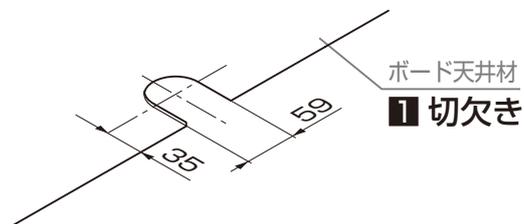


2-3-2 天井材Cの加工と取付け

- 1: ボード天井材のくさり樋がつく位置を確定し、切欠き加工
- 2: ボード天井材を取付け

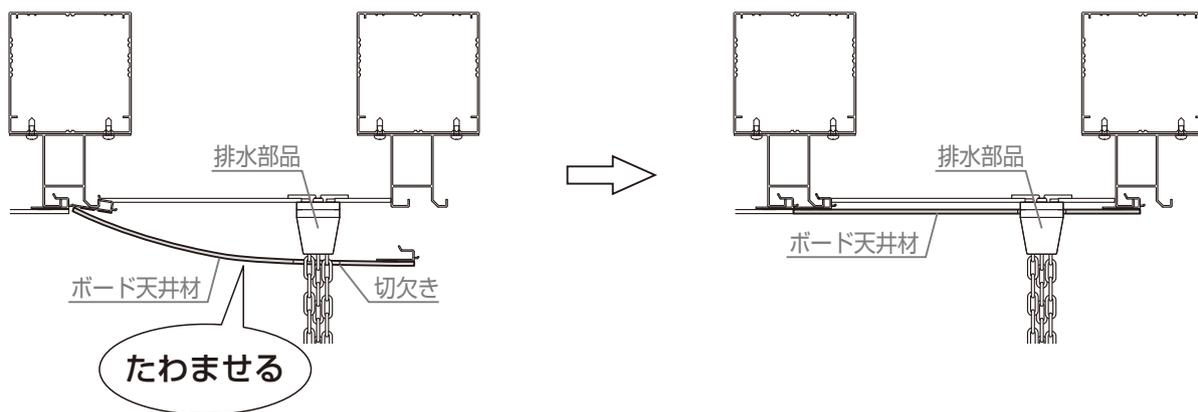


- 天井材はくさり樋がつく位置で約59mmで切欠き加工してください。



施工上のお願

- ボード天井材が排水部品に干渉しうまく取りつかない場合は、ボード天井材の中央をたわませながら排水部品と切欠きの位置を合わせてはめ込んでください。

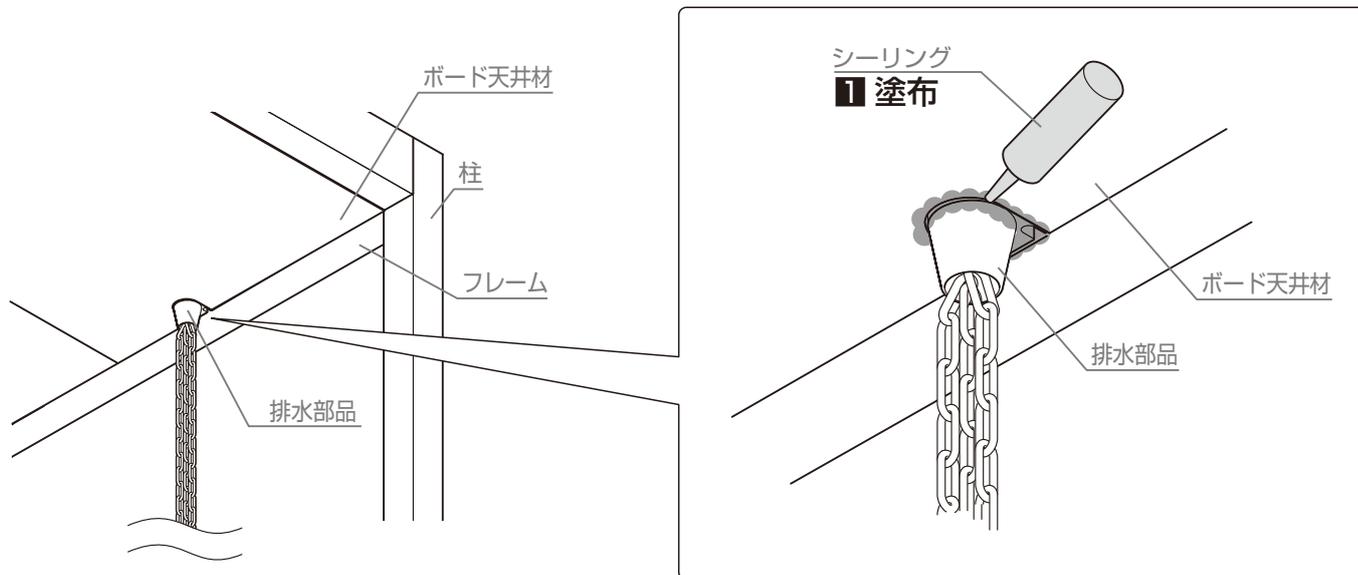


2 くさり樋の取付け

2-3 ボード天井材を取付ける場合 ※ボード天井材の施工は「Gルーフ ボード天井材 取付説明書(EXM-104)」を参照してください。

2-2-3 排水部品のシーリング

■: 天井材Cと排水部品のすき間にシーリングを塗布



取説コード

EXM-088

JZZ638309
202303_1049